

# 令和5年度 夢サポートコース 入学試験問題

## 第1時限

(9時30分～10時00分)

# 国語

### (注意)

- 1 「始め」の合図があるまで、この表紙以外のところを見てはいけません。
- 2 問題用紙は、5ページで、問題は3問です。
- 3 「始め」の合図があったら、まず解答用紙に受験番号・氏名などを記入し、次に問題用紙のページ数を調べて、異常があれば申し出なさい。
- 4 答えは、必ず解答用紙に記入なさい。
- 5 印刷がはっきりしなくて読めないときは、だまって手を挙げなさい。問題内容や答案作成上の質問は認めません。
- 6 「やめ」の合図があったら、すぐに筆記用具をおき、解答用紙は裏返しにして、試験官の指示に従いなさい。

都城東高等学校



□ 一 次の問一から問四に答えなさい。

問一 次の五つの単語を国語辞典で配列される順に並べ替えなさい。

洞察 青銅 ブロンズ 茶道 動静

問二 次の(1)～(6)のカタカナ語の意味を選んで、その記号を書きなさい。

- |          |            |            |
|----------|------------|------------|
| (1) フレーズ | (2) ヒエラルキー | (3) キャパシティ |
| (4) イシュー | (5) シナジー   | (6) セラピー   |

【意味】

- |          |        |             |
|----------|--------|-------------|
| ア 階層     | イ 偏屈   | ウ 課題、問題、論争点 |
| エ 成句、慣用句 | オ 相乗効果 | カ 治療、療法     |
| キ 容量、定員  |        |             |

問三 二重傍線部1～5の動詞の活用形を語群から一つずつ選び、記号で答えなさい。

私は「時間を<sup>1</sup>見て<sup>2</sup>動け<sup>3</sup>！<sup>3</sup>急が<sup>4</sup>ずに。」と<sup>4</sup>大きな声で<sup>5</sup>言う。

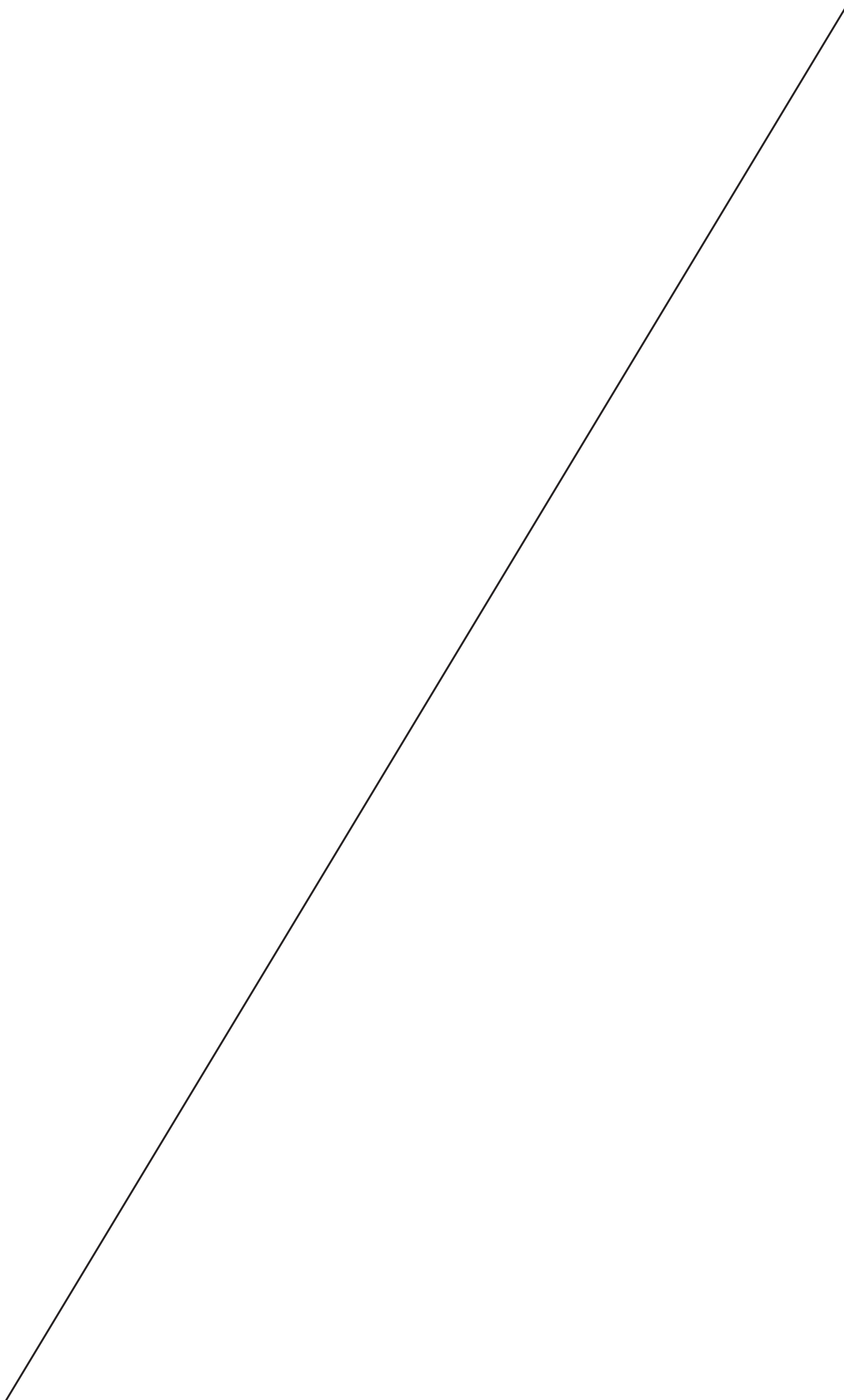
- 【語群】 ア 未然形    イ 連用形    ウ 終止形    エ 連体形    オ 仮定形    カ 命令形

問四 次の(1)～(10)の傍線部の片仮名を漢字に直しなさい。

- |                         |               |                |
|-------------------------|---------------|----------------|
| (1) ヨウサン業を営む。           | (2) 湖上のユウラン船。 | (3) 作品をヒビヨウする。 |
| (4) 神社にサンパイする。          | (5) チヨメイ人に会う。 | (6) 団体にカメイする。  |
| (7) ホハバを測る。             | (8) 敵をセイフクする。 | (9) ボウギョに徹する。  |
| (10) 犯人の一味をイチモウ打尽に捕らえる。 |               |                |

三

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



問一 波線部1・4の外来語の意味として最も適当なものを次の中からそれぞれ一つずつ選び、ひらがなを適切な漢字に直して答えなさい。

- 1 「かてい けいけん かこう せいちょう」  
4 「こうじょうしん ゆうえつかん じそんしん しいよく」

問二 波線部2・3・5のカタカナを漢字で答えなさい。

問三 【Ⅰ】・【Ⅱ】・【Ⅲ】に入る語として最も適当なものを後からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

- 【Ⅰ】 1 たとえば 2 また 3 つまり 4 ただし  
【Ⅱ】 1 かつ 2 なお 3 むしろ 4 では  
【Ⅲ】 1 やはり 2 しかし 3 なぜなら 4 だから

問四 傍線部Aとあるが、それはなぜか。その説明として最も適当な記号で答えなさい。

- ア 失敗を恐れて自分のやり方を探そうとすることなく、助言の方が正しいと納得する癖がつき、それが自信になるから。  
イ 自分の力不足を責めたり、自分に適したやり方を自分でつかむ機会を失うことになっただろうから。  
ウ できないと言うことを自覚しないで、助言者を逆恨みしたりあてにすることになったりするから。  
エ やり方を自分で探す事をせず、教えてもらった方法しか身に付けることができないう人間になってしまったから。  
オ 助言者の言うことが身に付くまで何度もやり直しをさせられ、多量の文字数で書くと言う努力が無駄になったから。

問五 傍線部Bとあるが、これは筆者が人間をどのようなものだと捉えているからか。それを示している部分を十八字以内で書き抜きなさい。

問六 傍線部Cとあるが、言葉を相手の感情に届くようにするためにどうすればいいか、空欄に指示された字数で書き抜き説明しなさい。

(1、十一文字) 立場から正論を振りかざすと、(2、七文字) 相手を支配し傷つける人間だと警戒されてしまうので、相手が(3、十五文字) という納得感があると思われるような関係性の中で相手に言葉が届けられるようにする。

三 次の小説を読んで、あとの問いに答えなさい。

問一 波線部1～5の漢字の適当な読みを、ひらがなで記しなさい。

問二 傍線部A・Cの意味として適当なものを、次の選択肢からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

A「目白押し」

- ア 寒さに震えて縮こまっている様子。
- イ 困り果ててぼつんと黙っている様子。
- ウ 小躍りしながら喜んでいる様子。
- エ 人や物が集まって込み合う様子。

C「いたいけな」

- ア 幼く小さくていじらしい。
- イ 悪戯盛りで元気が良い。
- ウ 思ったことは遠慮なく言う。
- エ 傷つきやすく繊細である。

問三 傍線部Bと対照的に捉えられているものは何か。傍線部より後の本文中から八字で抜き出しなさい。

問四 空欄部【Ⅰ】【Ⅱ】に入る最も適当な語句を、次の選択肢からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

- ア なるほど
- イ ものうげに
- ウ たちまち
- エ ほのかに

問五 傍線部Dとあるが、子どもたちのどのような様子を表現したのか。最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 姉の姿を見つけて、うれしくてたまらず喜びの声をあげた様子。
- イ 姉の姿を見つけて、驚いて思わず声をあげてしまった様子。
- ウ 姉の姿を見つけて、大声でただもう意味もなく叫んだ様子。
- エ 姉の姿を見つけて、わきあがる感情をおさえきれず叫んだ様子。

問六 傍線部Eとあるが、私はどのようなことを了解したのか。次の空欄にあてはまる形に直し、二十字以上二十五字以内で記しなさい。

小娘が、汽車の窓から蜜柑を投げて、「\_\_\_\_\_」ということ。

